

保育園児が呼び掛け・・・「海のもしもは１１８番！！」

和歌山海上保安部では、「１１８番の日」である１月１８日（水）、和歌山市内の「社会福祉法人ようすい保育園」の協力を得て、買い物客で賑わう和歌山市内のメッサオークワガーデンパーク和歌山店において啓発活動を行いました。

午前１１時から正午前まで、店舗出入口で園児１２名が声を揃え、「海のもしもは１１８番」、「海での事件、事故は１１８番に電話してください」などと元気よく呼び掛けると、来店した多くの買い物客も可愛らしさに立ち止まり、園児からのリーフレットやポケットティッシュを受け取っていました。

参加した園児は、「みんなの前で大きな声を出すのは、恥ずかしかったけど嬉しかった」などとはしゃいでおりました。

活動の様子は、地元テレビ局、ラジオ局、新聞各紙に取り上げられ、多くの市民に「１１８番」を周知することができたのではと思います。



園児１２名で「１１８番」を呼び掛け



リーフレット、啓発ポケットティッシュを手渡し



「うみまる」と記念撮影



「うみまる」とのふれあい